

＼実際にアクティビティ体験をした計3,236人が対象／

『アクティビティ体験』利用実態データ（オリコン顧客満足度[®]調査）

利用したアクティビティ、おすすめしたいアクティビティ

“海外”はともに「観光」が最多、

“国内”は「娯楽施設」が利用最多の一方、おすすめしたいのは「自然体験・アウトドア」

オリコン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：小池 恒、略称：オリコン）は、グループ会社である株式会社oricon MEが、実際のサービス利用者を対象に第三者の立場で実施した『アクティビティ予約サイト』満足度ランキングの調査対象者3,236人に、別途聴取し集計したデータをアクティビティ体験利用実態データとして、2026年3月2日（月）14時に発表いたしました。結果は以下の通りとなりました。



調査設問 & TOPICS

■ 体験アクティビティの利用割合

・海外では「観光」が最多、国内では「娯楽施設」「自然体験」「グルメ」など多様な体験に分散

■ 友人・知人におすすめしたい体験アクティビティ

・海外では「観光（名所・遺跡巡りなど）」、国内では「自然体験・アウトドア」が最多

■ アクティビティを体験しようと思った理由

・海外では「記憶に残る時間づくり」、国内では「非日常感」を重視する傾向に

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合がございます。

《調査概要》 2026年 オリコン顧客満足度[®]調査 アクティビティ体験 利用実態データ

- 発表日：2026/03/02 ■ 調査主体：株式会社oricon ME ■ 調査方法：インターネット調査
- サンプル数：計3,236人（海外）1,050人（国内）2,186人
- 調査期間：2025/12/04～2025/12/11
- 定義：以下すべての条件を満たす、アクティビティ商品を予約することができるウェブサイト（アプリも含む）
 - 1) 旅行会社またはOTAが自社で運営している
 - 2) 国内・海外アクティビティ商品を取り扱っている。アクティビティとは、出かけ先で参加する体験（チケット購入も含む）・オプションツアーのことを指す。
 - 3) 商品検索から申し込み・支払い手続きまでがすべて同一のウェブサイト内で完結する。
なお、一部商品で申し込み以降の手続きが他社サイトに誘導される場合も対象とする。
- 調査対象者 性別：指定なし 年齢：18～84歳 地域：全国
条件：過去1年以内に、アクティビティ予約サイト経由で国内・海外アクティビティ商品を予約し、実際に体験に参加した人

本レポートは、オリコン顧客満足度[®]調査『アクティビティ予約サイト』の2026年調査対象者に聴取したデータをまとめたものです。顧客満足度ランキングの詳細については、以下公式サイトランキングページおよびランキングリリース資料PDFをご参照いただければ幸いです。

- ▷ 『アクティビティ予約サイト（海外）』ランキングページ：<https://life.oricon.co.jp/rank-activity-website/overseas/>
- ▷ 『アクティビティ予約サイト（国内）』ランキングページ：<https://life.oricon.co.jp/rank-activity-website/domestic/>
- ▷ 『アクティビティ予約サイト』ランキングリリース：<https://life.oricon.co.jp/information/932/>

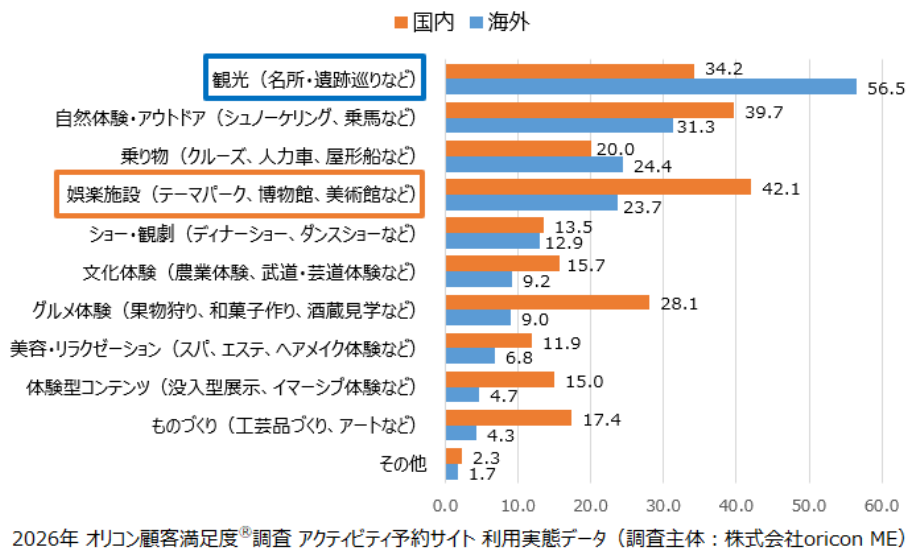
オリコン顧客満足度[®]調査に関する本稿は報道用資料です。報道目的以外での掲載データおよび掲載ランキングのご使用はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】 ml-cspr@oricon.jp TEL：03-5785-5618 オリコン顧客満足度[®]広報窓口

▷体験アクティビティの利用割合

■海外では「観光」が最多、国内では「娯楽施設」「自然体験」「グルメ」など多様な体験に分散

実際に予約して行ったことがあるアクティビティ（複数回答）



実際に海外や日本国内でアクティビティを体験したことがある3,236人に、『体験したことがあるアクティビティ（複数回答）』について聴取したところ、海外では「観光（名所・遺跡巡りなど）」が56.5%と最多となったのに対し、国内では「娯楽施設（テーマパーク、博物館、美術館など）」が42.1%で最多となるなど、海外と日本国内で利用者が体験したアクティビティの傾向に違いがみられました。

また、国内では「グルメ体験（果物狩り、和菓子作り、酒蔵見学など）」が28.1%と比較的高い割合を占めており、海外（9.0%）との差がみられました。

これらの結果から、海外では「観光」に比較的集中しているのに対し、国内では「娯楽施設」「自然体験」「グルメ体験」「体験型コンテンツ」など複数が一定の割合で体験されており、体験内容に幅広い傾向がみられました。

▷友人・知人におすすめしたい体験アクティビティ

■海外では「観光（名所・遺跡巡りなど）」、国内では「自然体験・アウトドア」が最多

友人・知人におすすめしたいアクティビティ （n=3,236 / 複数回答）					
海外			国内		
1位	観光 （名所・遺跡巡りなど）	47.5%	1位	自然体験・アウトドア （シュノーケリング、乗馬など）	32.5%
2位	自然体験・アウトドア （シュノーケリング、乗馬など）	25.3%	2位	娯楽施設 （テーマパーク、博物館、美術館など）	32.1%
3位	娯楽施設 （テーマパーク、博物館、美術館など）	18.8%	3位	観光 （名所・遺跡巡りなど）	27.0%
4位	乗り物 （クルーズ、人力車、屋形船など）	17.3%	4位	グルメ体験 （果物狩り、和菓子作り、酒蔵見学など）	21.3%
5位	ショー・観劇 （ディナーショー、ダンスショーなど）	8.9%	5位	乗り物 （クルーズ、人力車、屋形船など）	12.8%

※数値はTOTAL（全回答者）の高い割合の上位5項目で降順、「特になし」は除く
『アクティビティ予約サイト』利用実態データ（オリコン顧客満足度®調査）
調査主体：株式会社oricon ME（2026年3月2日発表）

『利用した中で、友人・知人におすすめしたいアクティビティ（複数回答）』について聴取したところ、海外では「観光（名所・遺跡巡りなど）（47.5%）」が最多となり、体験した割合と同様に「観光（名所・遺跡巡りなど）」が最も高い結果に。海外で観光を体験した人たちからは、「効率よく名所を巡れる」「自分では行きづらい場所にも行け

る「ガイド付きで安心」といった声が多く寄せられました。

一方で、国内では「自然体験・アウトドア（シュノーケリング・乗馬）」が32.5%と最も高い割合となり、利用割合が最も高かった「娯楽施設」を上回り、実際に利用されたアクティビティとおすすめしたいアクティビティとで、上位に挙がる項目にやや違いがみられる結果となりました。

国内で「自然体験・アウトドア」を体験した人たちからは、「非日常感」や「リフレッシュ効果がある」といった声が多く寄せられていました。

～アクティビティ体験を友人・知人におすすめしたい理由～

海外編

▽「観光（名所・遺跡巡りなど）」を体験した利用者の声

- 「個人ですべて手配するのは大変なので、簡単に現地ツアーに申し込みできるのが便利（60代以上・男性）」
- 「アメリカなど広大な場所では移動なども大変なので、ツアーで連れて行ってもらえて安心だった（40代・女性）」
- 「日本語が話せるガイドさんがホテルの送迎、観光地の詳しいガイドでとても充実した観光でした（50代・男性）」
- 「車がないと行けないようなところにガイドつきで行くことができたのでコスパが良かった（40代・女性）」
- 「知らないような遺跡からメジャーな遺跡まで幅広く紹介してくれて、解説などもあるので良かった（40代・男性）」

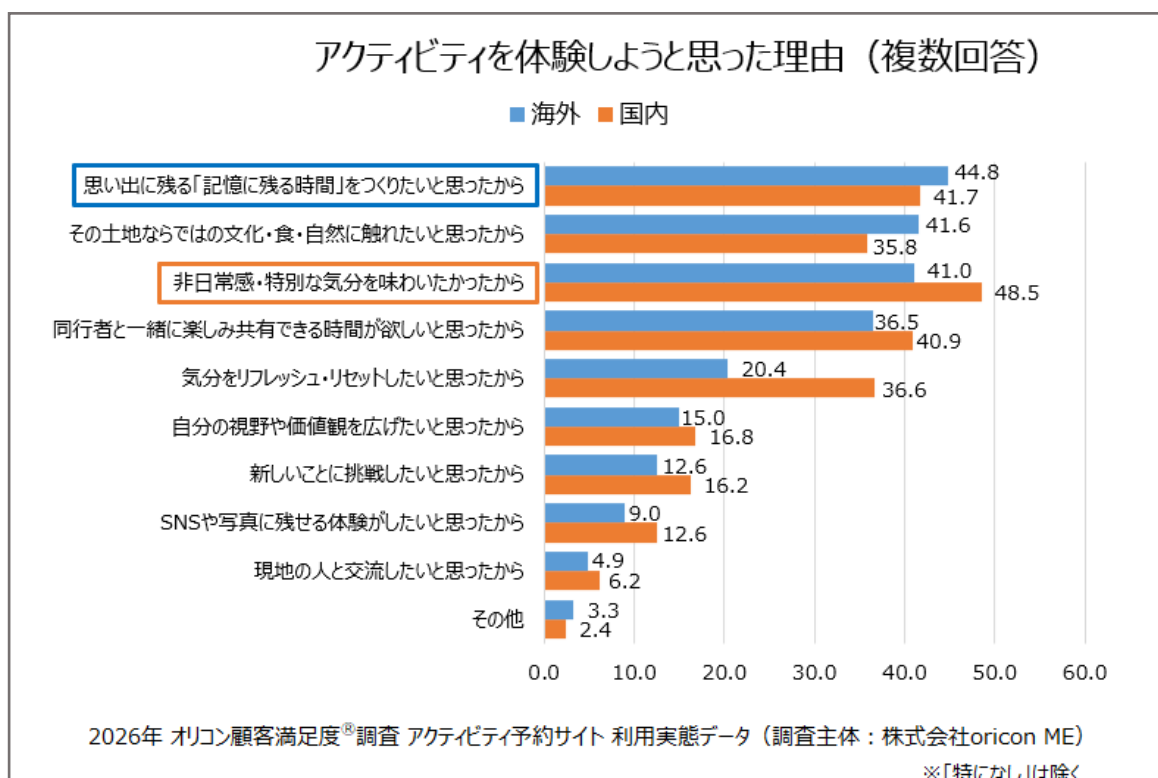
国内編

▽「自然体験・アウトドア（シュノーケリング・乗馬など）」を体験した利用者の声

- 「カヌーを申し込んだが、ガイドの知識も豊富で楽しかった（50代・女性）」
- 「普段都会にしていると感じられないことを存分に感じられる（20代・女性）」
- 「夏にしたスキューバダイビングでは、選択肢が豊富で自分にあったプランを見つけられて満足した（30代・男性）」
- 「ただ観光ではなく、その場でいろいろ体験した方が楽しい（60代以上・女性）」
- 「少しハードルが高いように思われるものも、しっかりしたインストラクターの準備もあり、安心して行えた（40代・男性）」

▷アクティビティを体験しようと思った理由

■ 海外では「記憶に残る時間づくり」、国内では「非日常感」を重視する傾向に



『アクティビティを体験しようと思った理由（複数回答）』について聴取したところ、海外での利用者からは「思い出に残る「記憶に残る時間」を作りたいと思ったから」が44.8%と最多となったのに対し、国内での利用者からは「非日常感・特別な気分を味わいたかったから」が48.5%で最多となりました。

次いで、海外では「その土地ならではの文化・食・自然に触れたいと思ったから」（41.6%）が高く、旅先ならではの体験価値を重視する傾向がみられました。一方、国内では「同行者と一緒に楽しみ共有できる時間が欲しいと思ったから」（40.9%）が比較的高く、身近な人との時間を充実させる目的も強い傾向にあることがうかがえます。また、国内では「気分をリフレッシュ・リセットしたいと思ったから」（36.6%）が海外（20.4%）を大きく上回っており、日常生活からの“切り替え”や“癒し”を求める側面が割合として高い傾向にあるのも特徴的です。

このように、アクティビティを体験する人にとって、海外では“その土地ならではの体験や記憶に残る時間づくり”が重視される一方で、国内では“非日常感やリフレッシュ、同行者との共有”といった身近な人との時間の充実やリフレッシュを目的とする傾向にあることがうかがえます。

オリコン顧客満足度[®]調査に関する本稿は報道用資料です。報道目的以外での掲載データおよび掲載ランキングのご使用はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】 ml-cspr@oricon.jp TEL : 03-5785-5618 オリコン顧客満足度[®]広報窓口